

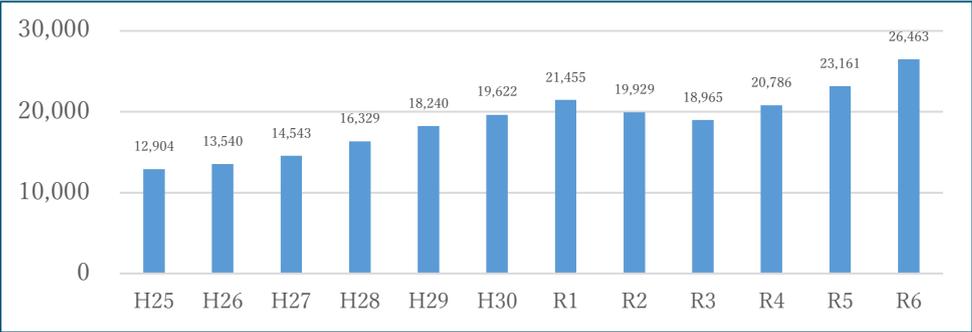
外国籍児童・保護者向け入学ガイドブックの改定について

1 「外国籍児童・保護者向け入学ガイドブック」(令和4年3月発行)とは

外国人保護者および児童が、円滑に就学前の準備や学校生活への対応ができるよう、日本の習慣や学校生活をわかりやすくまとめたもの。やさしい日本語・英語・中国語(簡体字)・韓国語の4言語版を作成。

2 区内在住外国人の現況

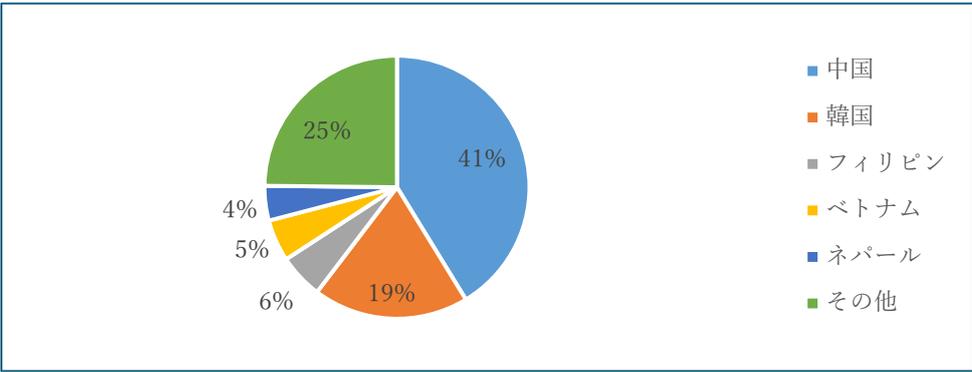
○区内在住外国人の人口推移



参考：練馬区HP「世帯と人口」(令和6年12月1日時点)

・コロナ禍などにより一時減少に転じたが、令和4年3月の入国規制緩和後、再び増加傾向にある。

○外国人全体に占める各国籍住民の割合



参考：練馬区統計書 令和5年度版(令和5年1月1日時点)

・国籍別には、中国国籍の住民が一番多く、次いで韓国・フィリピンとなっている。現在のガイドブック作成時も国籍別上位は中国・韓国・フィリピンの順だったが以下の理由から中国語・韓国語・英語の3言語の作成を行った。

《中国語》在籍児童が一番多く、ほぼ全校に在籍している。

《韓国語》光が丘地区に韓国人児童が特に多く、在籍児童が20名を超える学校も数校ある。

《英語》フィリピンなど母国語でなくとも英語を理解できる外国人は多く、汎用性が高い。

○区立小学校に在籍している外国人児童数（令和6年5月1日現在）

（人）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
合計	89	95	90	99	103	99	575

### 3 現在の掲載内容一覧

- ①小学校に入るまでの流れ ②小学校の1年・行事（例） ③小学校の1日（例）
- ④小学校で勉強すること ⑤特別支援教育について
- ⑥学校が終わってから（放課後）
- ⑦給食について ⑧子どもの健康・保健
- ⑨小学校に入るまでに家ですること（一人でできますか）
- ⑩保護者の役割（保護者がすること） ⑪学校からの連絡 ⑫学校への連絡
- ⑬学校へ持って行ってはいけません・してはいけません
- ⑭学校に払うお金 ⑮就学援助 ⑯学校で使うもの
- ⑰子どもの日本語の勉強 ⑱通訳ボランティア ⑲外国語相談
- ⑳困ったときは相談しましょう

### 4 改定の方向性

- ・令和4年3月に発行後、変更があった内容について修正を行う。
- ・新規追加、削除する内容について検討を行う。